



# かたぐい

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度  
第34号

2023. 10. 5

## 「5年くりっこ探検隊②」

～地域のよさを生かした農業・観光業・商業を体感しよう～

3日(火)、5年生の2回目のくりっこ探検隊の活動が行われました。ガーデンカフェ&デリカテッセンkimotoさんとストロベリーファームさんを訪れ、お話を聞いたり、自分の目で見たりすることで、地域のよさを生かしたり地域に元気を与えたりする仕事について関心をもつことをねらいとしています

kimotoさんでは、現在の店舗に移転された経緯や県内外の方から人気になっている、その理由や経営上のアイデア、今後の経営展望などについて、地域の特色や魅力、人と人とのつながりなどと関係付けながらお話しいただきました。お客さんや地域のためにという思いと経営に対する熱い思いを感じました。

ストロベリーファームさんでは、農園としての理念や生産方針、夏イチゴにフォーカスした理由、今後の経営展望等についてお話しいただきました。レゴブロックを使ったアイスブレイク(初対面の人との緊張感のある場を和ませるためのコミュニケーション方法)からスタートし、夏イチゴを通して、地域を元気にしていきたいという思いを、熱く語っていただきました。

今回は、7/4の1回目のくりっこ探検隊活動でもお世話になった農家民宿・レストラン泰山堂さんのご協力で、子どもたちは探検終了後におにぎりといものこ汁とナスとキュウリの漬物をいただきました。おにぎりは子どもたちが収穫した米を使ったものです。3升の米を炊いたそうですが、あっという間に完食していました。

地域案内人の皆様、地域学校協働活動推進員と実行委員の皆様、そして保護者・地域の皆様など、当日は13名の皆様方から、ご指導、ご支援、ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



# 「6年くりっこ探検隊：事前学習」

～地域の基礎を築いた「戸沢氏」の足跡を体感しよう～

3日（火）、6年生のくりっこ探検隊事前学習が行われました。地域案内人として門脇さんにおいていただき、「戸沢氏」の歴史や「戸沢氏祭り」が開催されるまでなどについてお話しいただきました。

「戸沢氏」のルーツについては、平家の一族説と地元のマタギの頭領説があることや桧木内と西明寺の両地区に深く関わっていることを、そして、「戸沢氏祭り」については、1956年（昭和31年）にできた西木村の誕生40周年事業として始まり、「40周年事業を通して村民の気持ちを一つにできないか」「お祝いで終わるのではなく西木村の新しいスタートにしたい」という思いで桧木内・西明寺の文化・歴史の共通項を探したところ「戸沢氏」がいたということをお話してくださいました。

子どもたちは、新たにわかったことなどをメモしながら、真剣に聞き入っていました。

6年生は10/25（水）に「戸沢氏」が築城した門屋城に関してのくりっこ探検隊活動を行います。今回の事前学習を通して、戸沢氏への関心とふるさとへの思いをより高めたようでした。

地域案内人としてご協力いただいた門脇さん、事前学習に参加してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。



# 「4年たんぼアート稲刈り体験」

4日（水）、4年生は、上桧木内駅向かいのたんぼアートで稲刈り体験をしました。この活動は、秋田内陸地域公共交通連携協議会が行っている「秋田内陸線たんぼアート事業」の一環として行われたものです。

5/31（水）の「たんぼアート田植え」から4カ月余りが過ぎ、自分たちが植えた苗が成長し、素敵なアートになったことを実感することができたようです。

子どもたちは、色のついた稲と黄金色のあきたこまちを区別しながら、慎重に刈り取ってケースに入れていきます。途中、イナゴが跳んできて腕にくっつき、「きゃー」と大慌てする場面もありましたが、慣れてくるに従いどんどん刈り取ることができ、30分ほどで刈り取り作業は終了しました。最後は、落ち穂拾いも手伝ってきました。

クラスみんなで内陸線に乗ったこともよい思い出となり、充実した活動となりました。

